

管内の農業情報・料理レシピ・家庭菜園などなど…

広報誌 ||“知って応援”都市農業

JA東京あおば

# あおば

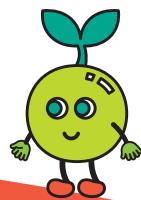
No.113

Summer 2025



JA東京あおば HP

2025年  
夏号



【特集】第28回通常総代会開催  
第10次中期経営計画(農業振興計画含む)について  
ブルーベリー摘み取り園マップ

（大人気）  
きじまりゅうた  
あおばの台所



あおば No.113 令和7年7月発行 東京あおば農業協同組合 〒179-0075 東京都練馬区高松5-23-27 tel.03-5372-1311 ○広報誌「あおば」で取得した個人情報は、広報活動以外の目的では使用いたしません。○本誌内容の無断転載を禁じます。

あおば

# 第28回 通常総代会開催



6月24日(火)午前10時から、光が丘IMA・IMAホールで、第28回通常総代会を開催しました。組合長があいさつしました。続いて、議長に選任された板橋地区東新町支部の小野澤博氏があいさつし、会を宣言した後、久保秀一が司会を務めました。相原和彦副組合長が開会を宣言した後、久保秀一が司会を務めました。続いて、議長に選任された板橋地区東新町支部の小野澤博氏があいさつし、会を開催しました。

担当役員より、各提出議案について説明が行われ、議案は令和6年度事業報告、第10次中期経営計画(農業振興計画含む)、令和7年度事業計画など多岐に及びましたが、慎重な審議の結果、すべての議案が可決されました。

最後に、鈴木裕専務の閉会のあいさつをもって、第28回通常総代会は終了しました。



JA東京あおばのご案内は映像でもご覧いただけます

JA東京あおばHPに令和6年度の事業報告をまとめた「2025 JA東京あおばレポート」を公開しております。また、事業活動や経営概況の映像を作成し、YouTubeで公開しております。  
※WEBへの接続の際に生じる通信料は、ご覧になられる方のご負担となります。  
あらかじめご了承ください。

<https://www.ja-tokyoaoba.or.jp/movie/>



## 新役員紹介



ごあいさつ

ならびに各組織協議会代表者の皆さまのご意見をいただきながら、協議・検討を重ねてまいりました。当JAの社会的存意義を定義し、「協同活動と総合事業で食と農を支え、豊かなくらしと活力ある地域社会を実現する」に向けて、第1の柱「農業振興計画」・第2の柱「組合員のくらしサポート」・第3の柱「経営基盤強化」・第4の柱「地域貢献活動」の4つの戦略を柱に策定しています。新体制のもと、総合事業の強みを活かした各部署・支店・アグリセンター・直売所との連携強化を図りながら、組合員にとって「身近な存在」となるれるよう、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

昨年は、制定から25年で初となる「食料・農業・農村基本法」が改正され、国民一人ひとりの食料安全保障」の強化を基軸として、人口減少下での農業生産性や付加価値の向上、環境負荷低減など具体的な施策が新設され、地域社会における農業との共存について大きな方向性が示されました。

令和7年度は、第10次中期経営計画(農業振興計画含む)とお喜び申し上げます。

JA役員、地域振興委員の初年度となります。策定には、JA役員、地域振興委員

久保秀一

令和7年6月  
東京あおば農業協同組合  
代表理事組合長

本橋勇  
豊田誠  
木崎賀一  
大山暁司  
石神井地区

田中聖  
五十嵐初江  
内堀雅巳  
木村隆昭  
大泉地区

| 理 事             |                |
|-----------------|----------------|
| 代表理事組合長<br>久保秀一 | (板橋地区)         |
| 常務理事植松孝次        | (リスク管理室・審査部担当) |
| 常務理事鈴木正明        | (信用・共済事業本部担当)  |
| 常務理事木下正         | (地域振興事業本部担当)   |
| 常務理事木村博之        | (地域振興事業本部担当)   |
| 常務理事高橋隆         | (リスク管理室・審査部担当) |
| 常勤監事相原和彦        | (練馬地区)         |
| 常勤監事田中好雄        | (大泉地区)         |
| 常勤監事小泉安昭        | (大泉地区)         |
| 常勤監事浅井由久        | (練馬地区)         |
| 常勤監事五十嵐透        | (練馬地区)         |
| 常勤監事内田博樹        | (練馬地区)         |
| 常勤監事加藤朝子        | (練馬地区)         |
| 常勤監事神田靖仁        | (練馬地区)         |
| 常勤監事吉田茂雄        | (練馬地区)         |
| 常勤監事内堀雅巳        | (練馬地区)         |
| 常勤監事木村隆昭        | (練馬地区)         |
| 常勤監事五十嵐初江       | (練馬地区)         |

## 監 事

なお、今回の退任役員は次のとおりです。

長い間、組合の発展にご尽力いただきました。(敬称略)

| 監 事       |           |
|-----------|-----------|
| 員外監事鈴木裕   | (前代表理事専務) |
| 員外監事新堀桂三  | (前常務理事)   |
| 員外監事山口啓夫  | (前理事)     |
| 員外監事山口卓   | (前理事)     |
| 員外監事吉野美智代 | (前理事)     |
| 員外監事小川和徳  | (前理事)     |
| 員外監事高田実   | (前理事)     |
| 員外監事高田実   | (前理事)     |
| 員外監事吉田和生  | (前理事)     |
| 員外監事宮本正裕  | (前理事)     |
| 員外監事山口幸治  | (前理事)     |
| 員外監事内田繁夫  | (前代表監事)   |
| 員外監事内田忠男  | (前監事)     |
| 員外監事宇多川俊明 | (前監事)     |

## 東京協同サービス株式会社

6月24日(火)、当JAの子会社である東京協同サービス株式会社の第38期株主総会で役員改選を行い、次のとおりに決定いたしました。今後ともJA東京あおば共々よろしくお願ひ申上ります。

代表取締役社長

鈴木裕

## 第10次中期経営計画(農業振興計画含む)－令和7年度～令和9年度－

JA東京あおばの「めざす姿2030」に向けて、第10次中期経営計画(農業振興計画含む)－令和7年度～令和9年度－の初年度として、体系図にある4つの柱(戦略)に基づき、13項目の重点施策に取り組みます。

### JA東京あおばの「めざす姿2030」

#### ① 都市農業を守る

組合員と共に都市農業を振興し、農業・農地を次世代につなげ都市農業の多様な機能を発揮している姿

#### ② 組合員のくらしをサポートする

組合員の身近な存在として、相続をはじめとした多様なニーズ・相談にこたえ、組合員のくらしをサポートしている姿

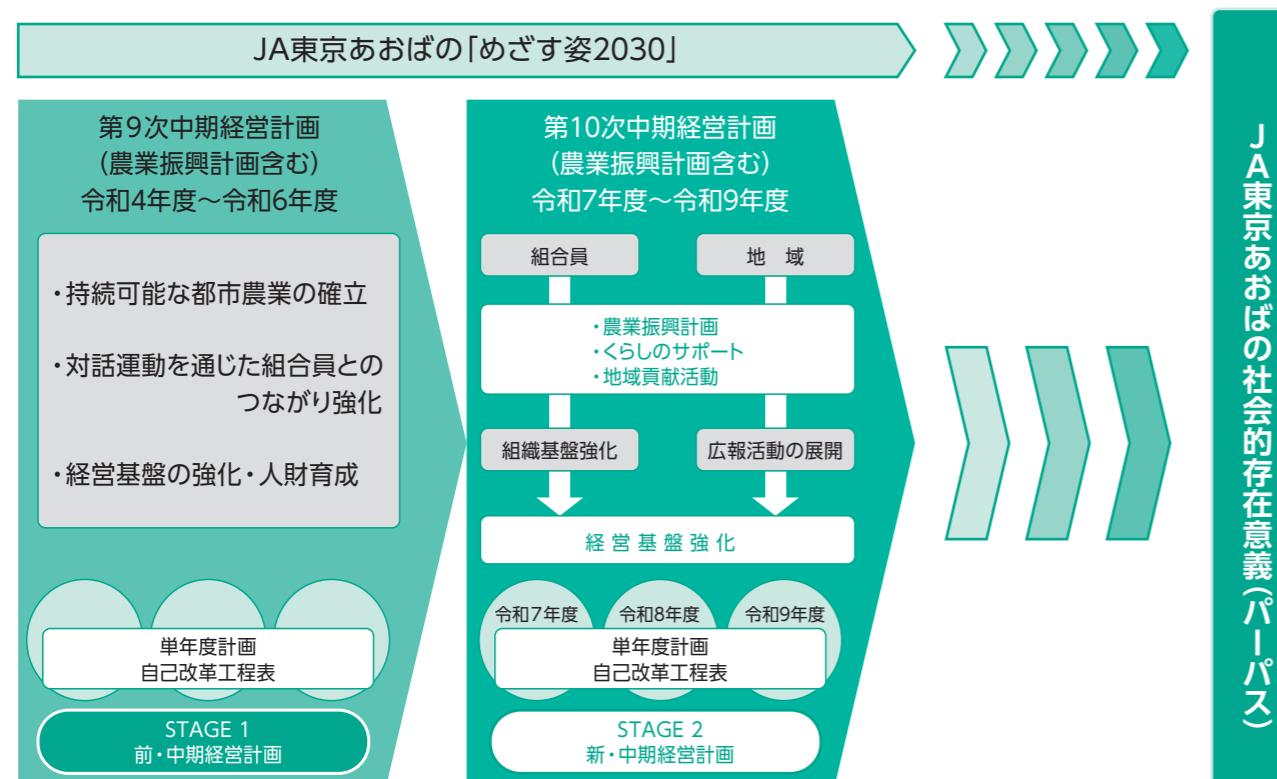
#### ③ 持続可能な経営基盤の確立

経営基盤の拡大、収益力の強化、業務の効率化を図りさらなるコンプライアンス・内部統制の強化をすすめ、経営基盤が安定している姿

#### ④ 食と農を通じた活動で地域に貢献する

食と農を基軸とした協同活動を実践し、都市農業のファンが増えることで、地域の活性化に貢献している姿

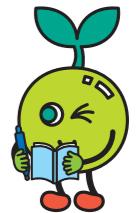
### 第10次中期経営計画(農業振興計画含む)の位置付け



## 第28回 通常総代会報告・決議事項(概要)

### 報告事項

- (1) 第28期貸借対照表、損益計算書及び注記表の報告について
- (2) 第9次中期経営計画(農業振興計画含む)一令和4年度～令和6年度－「未来へつなぐ協同の輪」の取り組み報告について
- (3) 「JAバンク基本方針」の変更について



### 決議事項

- 第1号議案》令和6年度事業報告及び第28期剰余金処分案の承認について
- 第2号議案》第10次中期経営計画(農業振興計画含む)一令和7年度～令和9年度－について
- 第3号議案》令和7年度事業計画設定について
- 第4号議案》定款の一部変更について
- 第5号議案》令和7年度理事及び監事の報酬等の額の決定について
- 第6号議案》役員退職慰労金の支給について
- 第7号議案》役員選任について

### 損益の状況について

- |         |            |
|---------|------------|
| 事業総利益   | 47億2,182万円 |
| 事業管理費   | 44億9,765万円 |
| 事業利益    | 2億2,416万円  |
| 税引前当期利益 | 5億8,347万円  |
| 当期剰余金   | 5億2,924万円  |

### 事業報告について

- |            |               |
|------------|---------------|
| 貯金残高       | 4,869億3,367万円 |
| 貸出金残高      | 1,658億6,000万円 |
| 長期共済保有高    | 7,441億2,373万円 |
| 購買品取扱高     | 3億359万円       |
| 販売品取扱高     | 5億7,647万円     |
| 宅地等供給事業取扱高 | 79億6,627万円    |

### 組合員の状況について

- |      |                      |      |         |
|------|----------------------|------|---------|
| 正組合員 | 2,659人<br>(うち女性812人) | 准組合員 | 24,415人 |
|------|----------------------|------|---------|

## JA東京あおばの自己改革工程表

| 重点施策             |                  | 成果指標・計画値  |           |           |
|------------------|------------------|-----------|-----------|-----------|
| 農業振興計画           |                  | 令和7年度     | 令和8年度     | 令和9年度     |
| 都市農地の保全支援        |                  | 計画        | 計画        | 計画        |
| 生産緑地所有者への全戸訪問    | 全戸訪問             | 全戸        | 全戸        | 全戸        |
| 農業所得増大に向けた取り組み強化 |                  | 計画        | 計画        | 計画        |
| 直売所売上高           | 令和9年度末:4億6,000万円 | 4億3,847万円 | 4億5,000万円 | 4億6,000万円 |
| 直売所の来店者数         | 3か年合計:100万人      | 30万人      | 35万人      | 35万人      |

| 組合員のくらしサポート        |               | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 |
|--------------------|---------------|-------|-------|-------|
| 組合員とのつながり深耕        |               | 計画    | 計画    | 計画    |
| 支部員、正組合員定期的訪問      | 令和9年度末:面談率90% | 80%   | 85%   | 90%   |
| 総合事業の強みを発揮した相続サポート |               | 計画    | 計画    | 計画    |
| 農地保全型相続対策プランの提案    | 3か年合計:提案件数50件 | 10件   | 15件   | 25件   |
| 提案したプランの実行支援       | 3か年合計:実行支援25件 | 4件    | 10件   | 11件   |
| 遺言信託契約             | 3か年合計:契約件数30件 | 10件   | 10件   | 10件   |

| 経営基盤強化            |                           | 令和7年度   | 令和8年度   | 令和9年度    |
|-------------------|---------------------------|---------|---------|----------|
| 組織基盤の活性化          |                           | 計画      | 計画      | 計画       |
| 新規組合員加入推進         | 3か年合計:1,500人              | 500人    | 500人    | 500人     |
| 安定的な財務基盤の構築       |                           | 計画      | 計画      | 計画       |
| 貯金残高の伸長           | 令和9年度末:貯金残高<br>4,910億円    | 4,880億円 | 4,895億円 | 4,910億円  |
| 融資残高の伸長           | 令和9年度末:貸出金残高<br>1,780億円   | 1,700億円 | 1,740億円 | 1,780億円  |
| 長期共済保有高の維持        | 令和9年度末:長期共済保有高<br>7,450億円 | 7,450億円 | 7,450億円 | 7,450億円  |
| 人財確保・育成の強化        |                           | 計画      | 計画      | 計画       |
| 多様な採用活動の実施による人財確保 | 令和9年度末:職員数430人            | 425人    | 427人    | 430人     |
| エンゲージメントスコアの向上    | 令和9年度:70ポイント以上            | 69ポイント  | 70ポイント  | 70ポイント以上 |

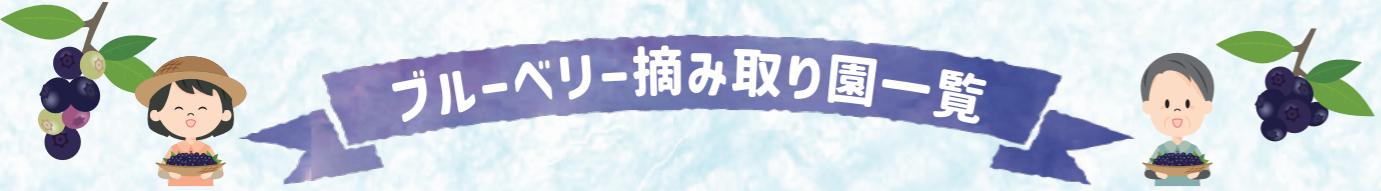
| 地域貢献活動     |                            | 令和7年度  | 令和8年度  | 令和9年度  |
|------------|----------------------------|--------|--------|--------|
| 協同活動の実践    |                            | 計画     | 計画     | 計画     |
| 地域イベントへの参加 | 3か年合計:30回                  | 10回    | 10回    | 10回    |
| 広報活動の展開    |                            | 計画     | 計画     | 計画     |
| SNSの情報発信   | 令和9年度末:<br>SNSフォロワー数3,000人 | 2,200人 | 2,600人 | 3,000人 |
| 支店だよりの発行   | 全支店毎年発行                    | 全支店    | 全支店    | 全支店    |

| 対話・意思反映                                 |         | 令和7年度   | 令和8年度   | 令和9年度   |
|---|---------|---------|---------|---------|
| 項目                                      |         | 計画      | 計画      | 計画      |
| 支部の活性化(支部活動への支援・参加)                     |         | 全支店     | 全支店     | 全支店     |
| 広報誌・ホームページを活用した准組合員アンケート<br>(回数・意見提出人数) | 1回、500人 | 1回、500人 | 1回、500人 | 1回、500人 |

## 第10次中期経営計画(農業振興計画含む)–令和7年度～令和9年度–体系図



| 単年度計画(令和7年度～令和9年度) | 自己改革工程表 |
|--------------------|---------|
|                    |         |



## ブルーベリー摘み取り園一覧

| 番号 | 農園   | お問い合わせ( )内対応時間                              | 開園時期                        | 開園時間   | 予約     |
|----|--|---|-----------------------------|--|--------|
| ①  | 浅見農園 ● 桜台3-7-12  | 080-4609-8471(10:00~17:00)                  | 7月~8月                       | 土 9:00~10:30   | —      |
| ②  | 高松四丁目宮本園 ● 高松4-21  | 090-8037-4389(9:00~17:00)                   | 7月上旬~8月中旬                   | 水・土 10:00~11:30 (水曜日は不定休のため要予約)                                | —      |
| ③  | おざわ農園 ● 高松5-1  | 03-3996-8701(9:00~19:00)                    | 7月中旬~8月下旬                   | 土・日 8:30~11:30 (時間制限1時間)                                       | —      |
| ④  | みやもとファーム ● 高松1-39-5  | 080-8436-3555(火・水以外10:00~16:00)             | 6月29日(日)~8月3日(日)            | 金・土・日 10:00~11:30/13:30~15:30                                  | —      |
| ⑤  | 村泉農園(村田農園) ● 大泉町1-47   | 090-2747-1355(9:00~18:00)<br>当日会場受付(電話予約も可) | 7月中旬~8月下旬                   | 水・日 10:00~12:00  | —      |
| ⑥  | 五十嵐ブルーベリー園 ● 土支田1-37   | 03-3924-8428                                | 7月20日(日)~9月中旬<br>(なくなり次第終了) | 木・日 9:30~12:00 (不定休あり)   | —      |
| ⑦  | やまはち農園 ● 土支田4-45-10  | 03-3924-0254(9:00~17:00)                    | 7月19日(土)~8月中旬               | 土 9:00~12:00 (時間制限1時間)   | —      |
| ⑧  | 芹沢農園 ● 大泉町2-12-4   | 070-5580-4869                               | 7月上旬~8月末                    | 毎日 8:30~11:00/15:00~17:00                                      | 要      |
| ⑨  | ベリーファーム・ハイデルベーレ ● 土支田2-34-17                                       | 090-8509-7444(9:00~15:00)                   | 7月上旬~8月中旬                   | 水・土 8:30~11:30 (45分4部制)  | 要      |
| ⑩  | さかい農園 ● 東大泉2-15  | 090-8700-8619(10:00~17:00)                  | 7月中旬~8月下旬                   | 水・土・日 9:00~11:00   | 要      |
| ⑪  | 山下農園 ● 石神井町6-32-16   | 070-8430-4508(9:00~17:00)                   | 7月中旬~8月下旬                   | 水・土・日 8:30~10:00   | 要      |
| ⑫  | ベリーズ工房<br>小さな果樹園 ● 大泉学園町2-31-8                                     | 090-1690-0313(12:00~19:00)<br>当日会場受付可       | 7月中旬~8月下旬                   | 水 15:00~17:30<br>日 9:30~11:00/15:00~17:30                      | 要      |
| ⑬  | A・加藤農園 ● 大泉学園町1-19-3   | 080-2006-1848(9:00~18:00)                   | 7月12日(土)~9月中旬               | 月・木~土 9:30~11:30/14:30~16:30<br>日 9:30~11:30                   | 要      |
| ⑭  | ファーム大泉学園 ● 大泉学園町3-17-72  | 090-6115-9168(8:00~19:00)                   | 7月上旬~8月下旬                   | 水~日 10:00~12:00/15:00~17:00                                    | 要      |
| ⑮  | ベリーワールド・かとう<br>(加藤果樹園) ● 大泉学園町5-21<br>ベリーワールド・かとう2園<br>● 大泉学園町5-20 | 090-5212-6504(9:00~17:00)                   | 7月初旬~8月下旬                   | 1園 土・日 9:00~11:00/15:30~17:00<br>2園 火・水 9:00~11:00/15:30~17:00 | —      |
| ⑯  | 内堀農園<br>● 西大泉4-21<br>内堀農園(2)<br>● 西大泉4-19                          | 090-9320-8303                               | 7月中旬~9月中旬                   | 水・日 10:00~12:00  | 要      |
| ⑰  | 高橋ブルーベリーガーデン ● 西大泉2-12-8   | 090-1124-6819                               | 6月中旬~8月下旬                   | 月・水・金 9:30~11:30/15:00~17:00<br>日 9:30~11:30                   | 要      |
| ⑱  | 永井農園ブルーベリーの里 ● 南大泉6-20   | 090-1544-6325 (9:00~12:00)                  | 6月下旬~8月中旬                   | 水・土・日 9:00~11:30/16:00~17:00                                   | 要      |
| ⑲  | 小美濃園 ● 南大泉5-39-7   | 090-5208-0506                               | 6月下旬~8月中旬                   | 水・土・日 9:00~11:00/15:00~17:00                                   | —      |
| ⑳  | 高橋ベリーガーデン<br>● 南大泉2-33<br>ベリーガーデン(2)<br>● 南大泉3-25                  | 080-4385-3715(12:00~15:00)                  | 7月上旬~8月中旬<br>6月下旬~8月中旬      | 月・土・日 8:30~11:00/15:30~17:30<br>(時間制限1時間)                      | —      |
| ㉑  | 南大泉加藤農園 ● 南大泉3-15-3  | 080-6508-6928                               | 6月下旬~8月中旬                   | 水・土・日 9:00~11:30   | —      |
| ㉒  | 加藤ファミリー農園 ● 東大泉6-34-31   | 03-3923-7749(平日9:00~16:00)                  | 7月上旬~8月上旬                   | 水・土 9:00~11:00   | 要      |
| ㉓  | 関口ブルーベリー農園 ● 東大泉6-13-19  | 090-6953-6999/03-3924-2406(20時以降)           | 7月中旬~9月中旬                   | 水・土・日 9:30~11:30/15:30~17:30                                   | —      |
| ㉔  | 井口農園 ● 南大泉1-6-19   | 090-8809-4895(12:00~17:00)                  | 7月上旬~8月上旬                   | 土・日 15:00~17:30  | —      |
| ㉕  | ブルーベリーフィールズ<br>本橋農園 ● 石神井台4-14                                     | 090-9367-2948(10:00~17:00)                  | 7月中旬~8月下旬                   | 火・土 14:30~17:30 (時間制限1時間)                                      | 要      |
| ㉖  | さくら菜果園 ● 関町北5-2-26   | 070-4201-4320(当日11:00~17:00)                | 7月16日(土)~8月9日(土)            | 水・土 15:30~17:30  | 団体の場合要 |
| ㉗  | はまなか農園 ● 関町北3-20-5   | 090-4524-2310(9:00~17:00)                   | 7月中旬~9月上旬                   | 水・土・日 9:00~11:30   | 要      |

各農園の開園情報は、JA東京あおばホームページをご覧ください。  
※果実がなくなり次第の閉園となりますのでご承知ください。



# 特集

# 食べて応援！都市農業 ブルーベリー摘み取り園マップ

2005年から練馬区と協力し、整備をはじめたブルーベリー農園。2007年当初は8園でしたが、その数は年々増え、今年は27農園となっています。練馬区内の土壌は、酸性を好むブルーベリーの生育に適した環境で、栽培面積23区内最大級。ブルーベリーの木は背が低く、通路は歩きやすく整備されていますので、どなたでも楽しんでいただけます。ブルーベリー摘み取り体験にぜひお越しください。

(開園情報は事前にご確認ください)



# ブルーベリー<sup>スルベリ</sup> スタンプラリー

應募方法

- 各園で配布しているスタンプラリー台紙に、別々の園2回分、または同じ園3回分のスタンプが集まったら、各園に設置されているボックスに投函してください。
  - 応募期間：7月～9月末（ブルーベリーの生育状況等により時期が変わら場合がございますので、ご了承ください）
  - 商品：JA東京あおばの直売所で使用できる購買品引換券（1000円分）を抽選で50名様にプレゼントいたします。
  - 当選発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

\*スタンダードのルールについては、台紙をご覧ください。

練馬産ブルーベリー

# 区役所マルシェ (ブルーベリー) 開催

日 程 7月29日(火) 時 間 10時~14時

場 所 練馬区役所1階アトリウム

【イベント内容】練馬区産ブルーベリーの販売

ブルーベリーを使用した加工品  
(お菓子・ジャムなど)の販売

問い合わせ先：地域振興部 農業振興課 03-5910-3066



## J A全青協会長 洒井雅博さん(大泉地区)退任

5月15日(木)全国農協青年組織協議会(以下、JA全青協)第72回通常総会が開かれ、令和6年度より第71代JA全青協会長を務めた大泉地区洒井雅博さんが退任されました。同会は、全国46都道府県の約5万人の青年組織を会員とし、昨年度は、設立70周年を迎えた。

退任に伴い、6月13日(金)にホテルメトロポリタンにてJA全青協会長退任慰労会が開かれました。当日は、現JA全青協北川敏匡会長をはじめとした役員、JA全青協会長を務めた大泉地区白石好孝さんやJA東京青壮年組織協議会委員長を務めた山口卓さん、各地区の青壮年部員や役職員が大勢集まり、洒井さんを労いました。



## 板橋地区女性部 手作り田舎まんじゅうを子どもたちに

4月9日(水)板橋地区女性部は、赤塚支店調理室で田舎まんじゅうを100個作り、区内の子ども食堂へ寄付しました。この田舎まんじゅうは板橋農業まつりやJA東京あおば農業祭で毎年行列ができる人気商品で、今回は同部員12人で手作りしました。

子ども食堂の秋元すがよ代表は「美味しいと子どもたちに評判で、毎年楽しみにしています。ぜひまた来年もお願ひしたい」と話しました。

同部本橋玲子部長は「できたての手作りまんじゅうを喜んでくれて嬉しい。地域の子どもたちにできることを今後も探していきたい」と話しました。



5月9日(金)練馬地区果樹園芸部会は、同部員の畑を会場に柿の※摘蓄講習会を開き、部員ら8人が参加しました。今年2月にも同会場で剪定講習会を開いており、今回は剪定した樹木の樹形や蓄の付き具合などを確認しました。

同部宮本正裕部会長は「省力化を図りながらも品質の良い果樹栽培に努めたい」と話しました。

※花や果実の生育をよくするために、余分なつぼみを剪り取ること



## 04 NEWS 春の訪れ告げる 植木市にぎわう

## 05 NEWS 板橋地区女性部 防災講習会実施

4月18日(金)から20日(日)の3日間、板橋地区園芸部会は板橋区主催で「春の植木市」を開きました。イベントは40年以上続く区の恒例行事。会場の高島平噴水緑地広場には、春を彩る植木や草花、野菜苗などが並び、訪れた多くの人が楽しめながら買い物を求めました。

植木を購入した来場者からは「毎年楽しみにしていて、プロの生産者からアドバイスをもらいしっかりと育てたい」と笑顔で話しました。

販売に参加した部会員は「3日間多くの来場者で賑わいました。近年、暑さや資材高騰の影響もあり、植木や花の生育も大変ですが、来場者の笑顔を見るところ頑張って良かった」と話しました。

6月9日(月)板橋地区女性部は、赤塚支店にて防災講習会を行いました。板橋区在住の方にも参加を募り45人が参加しました。講師は、区のセミナー講師派遣を利用し、(公財)市民防災研究室の担当者が務めました。

第1部は「区の防災対策と自分たちの備えるべきこと」をテーマに講義を受け、第2部では、「深夜に自宅で震災に遭遇したこと」を仮定したグループディスカッションを行いました。

学校が休みで参加した小学生は「学校では何度も避難訓練して「避難所体験」を参加者全員が体験しました。

学校では何度も避難訓練しているがVRを使った体験は初めてしました。操作は簡単でした」と笑顔で話してくれました。

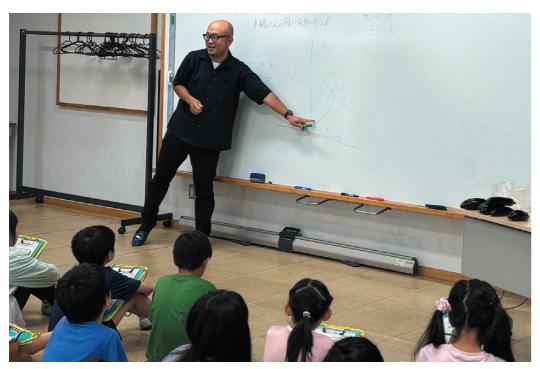
同部本橋玲子部長は「長年、消防として震災に携わってきました。操作は簡単でした」と話しました。

同部本橋玲子部長は「長年、消防として震災に携わってきました。操作は簡単でした」と話しました。

## 06 NEWS 雜司が谷ナス 児童に出前授業

江戸東京野菜の雑司が谷ナスを栽培する石神井地区の本橋朋和さんは6月13日(金)、豊島区立日白小学校の4年生に雑司が谷ナスについて出前授業を行いました。児童らは、総合学習の時間を利用して雑司が谷ナスの栽培を取り組んでいます。

授業では雑司が谷ナスの特徴や病害虫防除、普及状況について説明しました。実際に雑司が谷ナスと比較用の千





## 令和7年度 JAバンク東京推進大会

令和6年度 LA・スマイルサポーター優績者表彰式

|         |         |      |        |               |
|---------|---------|------|--------|---------------|
| 関口      | 豊田      | 市川   | 渡邊     | 八束            |
| 優績融資担当者 | 優績窓口担当者 | 共済事業 | 建更新規部門 | 農業融資獲得部門最優秀店舗 |

※令和7年6月1日現在の所属を記載

09  
NEWS

## 幼稚園児 菜の花摘み取りに

4月18日(金)練馬区立高松みらいのはたけ、練馬幼稚園の園児が菜の花の摘み取り体験を行いました。当日は、4歳から5歳の園児、先生合わせて約180人が参加しました。

園児らは、クラスごとに菜の花の前で写真撮影後、小さな手いっぱいに菜の花を摘み取りました。その他、トラクターに乗ったり、耕されたやわらかな土の上で足踏みをしたりして楽しみました。園児からは、「菜の花は食べられるのか?」など

質問もあり、子ども達のにぎやかな声が園内にあふれています。

今回の体験は、同園担当長岡宏和職員の提案がきっかけ。咲いた花を片付ける前に、地域の子どもたちの体験に活かせないかと考え、幼稚園に相談したことで始まりました。

同園担当矢作洋樹係長は「園児たちに楽しんでもらえて良かったです。子どもたちの頃から畑に触れることが、農業を身近に感じてもらいたい。イベント以外でも親子で気軽に来てもらえた嬉しい」と話しました。

10  
NEWS

## 令和6年度 各種優績者表彰

6月2日(月)に「令和7年度JAバンク東京推進大会」が、6月4日(水)には「令和6年度LA・スマイルサポーター優績者表彰式」が開かれました。日頃からの組合員・利用者の皆さまのご理解とご協力により、多くの職員が優績者に選ばれる栄誉に輝きました。役職員一同より感謝申し上げます。

加藤義松さんは「システム

練馬地区の五十嵐透さんは、スマート農業の一環として、農業体験農園のモニタリングシス

ト農業とは一般的には、IOTやAIなどの先端技術を活用して、農業の生産性を向上さ

せる取り組みです。

東京都農林総合研究セン

タースマート農業推進室では、農業体験農園のモニタリングシ

スームを試験構築し、加藤さん、五十嵐さんが管理・運営

している農業体験農園にモニタリングカメラや環境センサーを取り付けています。「農業体

験農園の見える化」をめざすことで、農作物の盗難防止や熱中症予防、農園利用者同士での情報共有を効率化しています。昨今の猛暑は人だけではなく、農作物も大きく影響を受けています。センサーの記録を確認することで植え付けや収穫の時期を予測することが可能になり、適切な農作物の管理に役立てることができます。



石神井地区斎藤政幸さんは、練馬区では珍しく、サクランボ栽培に挑戦しています。今年で栽培を始めて4年が経ち、試行錯誤の末、見事に実がなりました。品種は高砂です。

斎藤さんは独学で栽培しており、同品種でも剪定の有無によって実の付き具合が明らかに違うことを実感しました。手間はかかるが丁寧に剪定を行い、防鳥ネットを被せて大切に育てています。

「このサクランボは早生の品種で、ゴールデンウイークが最盛

期。鑑賞用で生育を始めたが、来年は直売所への出荷も検討したい」と斎藤さんは意気込みます。

石神井地区アグリセンター小

林隼人センター長は「甘さと酸味のバランスが良く美味しかった。ぜひ直売所に出荷してもらいたい」。

今後の挑戦もJAとしてバックアップしていきたい」と話しました。

08  
NEWS

## 農業体験農園でモニタリングシステムを活用

斎藤さんはエダマメやブロッコリーなどを主に栽培する傍ら、次にミニメロンの栽培を考えています。

東京都農林総合研究センタースマート農業推進室では、農業体験農園のモニタリングシステムを試験構築し、加藤さん、五十嵐さんが管理・運営している農業体験農園にモニタリングカメラや環境センサーを取り付けています。

東京都農林総合研究セン

ターラーの保坂主任研究員は「モニタリングシステムの活用によ

り、利用者は園主から、より具体的な指導を受けられる

ようになりました。農園の様子がリ

アルタイムで把握でき、利

用者サービスの向上につなげ

いきたい」と話しました。



※家電や自動車などのモノをインターネットにつなぐ技術。

# ブドウと いもけんぴで 地域に寄り添う



いもけんぴに最適な黄金千貫



種類豊富なブドウ



老若男女に親しまれる石田ご夫婦のいもけんぴ



手作りのいもけんぴの袋



## 農の現場

都市農業の未来を探る

113

練馬区南田中・下石神井  
石田 由美子さん

足を運んでもらい、喜んでもらえることを考え、工夫した結果が今のスタイルになった。

そんなご夫婦は新たに、サツマイモを使った「いもけんぴ」の販売を始めた。ブドウの販売期間が限られているため、閑散期にできる加工品に着目。住宅の跡地を作物が栽培できるように作り変えた。がれきや砂利の撤去など苦労もあつたが、昨年6月に「黄金千貫」といういもけんぴに適した品種を中心に栽培をスタート。その合間に、由美子さんがいもけんぴの販売店で働き、作り方のノウハウを身につけていった。

いもけんぴも「できたて」を大事に、朝作ったものを販売し、その都度補充している。今では地道な口コミで人気は広がり、なかには小学生がお小遣いで買いや来ることもあります。柔らかめの食感やサツマイモの味を活かした塩のみの味付けもあり、世代に合わせた工夫なども随所に、商品を入れて販売する袋は由美子さんのお母さんが直筆で、「ひとつついに手作りしている。商品一つひとつに、石田さんご家族のあたたかい気持ちがこもっている。

「今後、いもけんぴはキッチンカーでの販売を検討していく、イベントなどでより『できたて』を販売できたら嬉しい。自分の農地だけでは収穫量に限界があるので練馬区産のサツマイモを使えたら」と将来の展望についても話してくれた。

閑静な住宅街、ファミリー層が多く住むこの地域でブドウ栽培をしているのは、石田活衛さん（50）、由美子さん（47）ご夫婦。約15アールの土地に、ご夫婦と由美子さんのお父さんの3人で、シャインマスカットやナガノパープルなど20数品種のブドウを栽培している。都内ではほとんど栽培されていない品種もあり、時期になると毎週買いに来る人もいるほどの人気ぶりだ。庭先販売をメインにJA直売所とれたて村石神井でも販売している。

就農する以前、活衛さんは広告会社に勤めていたが、その一方で、5年前からブドウ栽培の手伝いを始めた。「取引先から贈答用にお願いされることや近所の方に喜んでもらえていることを通して、ブドウ栽培を続けていくことの大切さと価値を肌で感じていた」と次第に就農を意識するようになった。そして「昨年、ご夫婦で共に営農の道へと進んだ。

営農技術は、お父さんや山梨県の講習会から学んでいる。「庭先販売では『とれたて』をモットーに、試食だけを出し、食べてみて美味しいと思ったものをその場で収穫し、販売している。20数品種を栽培しているのは、お客様の好みに対応するため」と限られた農地の中でも、何度も大変さと価値を肌で感じていた」と次第に就農を意識するようになった。そして「昨年、ご夫婦で共に営農の道へと進んだ。

営農技術は、お父さんや山梨県の講習会から学んでいる。「庭先販売では『とれたて』をモットーに、試食だけを出し、食べてみて美味しいと思ったものをその場で収穫し、販売している。20数品種を栽培しているのは、お客様の好みに対応するため」と限られた農地の中でも、何度も

# きじまりゆうた

## あおばの台所

VOL.29  
キュウリ

### 今が旬のキュウリ

こんにちは！きじまりゆうたです。  
JA東京あおばの直売所でも、もぎたてのキュウリがたくさん並んでいます。新鮮なキュウリは味噌をつけて生でかじるのが最高！産地が近いからこそその楽しみですね。

でも、炒めても焼いても美味しいんです。シャキシャキ感を残しつつホックリした食感を引き出すには、肉巻きがおすすめ。納豆そぼろはご飯も進む副菜です！ぜひ、お試しください！

### プロフィール

豊島区(JA東京あおば管内)に生まれ育った料理研究家。料理研究家の祖母・故村上昭子氏、母・杵島直美氏という家庭に育ち、幼い頃から料理に親しむ。母のアシスタントを務めた後、独立。伝統の味を継承しながらも、若い男性の感性を生かしたレシピが大人気。NHK「きじまりゆうたの小腹すいてませんか?」「あさイチ」「きょうの料理」など多数メディアに出演中。

## キュウリの肉巻き

RECIPES

1

### キュウリ 納豆そぼろ

材料2人分

|        |        |
|--------|--------|
| キュウリ   | 1本     |
| 塩      | 小さじ1/2 |
| 納豆     | 2パック   |
| 切り干し大根 | 15g    |
| 白いりごま  | 大さじ1/2 |
| A      |        |
| しょう油   | 大さじ1   |
| 砂糖     | 大さじ1/2 |
| 酢      | 大さじ1/2 |
| 輪切り唐辛子 | 1本分    |

### 作り方

- ①キュウリを5mm幅の細切りにして塩を振って15分ほど置いて水気を絞る。切り干し大根は水でサッと洗う。
- ②Aを混ぜてキュウリと切り干し大根を混ぜて10分ほど置き、納豆と白いりごまを混ぜる。

これまでご紹介したレシピを  
JA東京あおばのホームページ  
に掲載しています。▶▶▶



### 作り方

- ①キュウリの両脇を落として放射状に四つ割りに切り、タネをそぎ取り、半分の長さに切る。
- ②キュウリのタネと青じそを粗みじん切りにする。
- ③キュウリ2片をまとめて豚肉に巻きつけて塩を振る。
- ④フライパンに油をひいて、綴じ目を下にして並べて火にかける。焼色がついたら向きを変えて全面に焼き色を付ける。
- ⑤豚肉に火が通ったら、取り出して器に盛る。
- ⑥空いたフライパンの脂を拭いて、キュウリのタネと青じそとAをいれて煮詰めてタレを作る。
- ⑦肉巻きにタレをかける。

# ブロッコリーを作ろう

7月はブロッコリーの種まき時期

種まきはポットに



## 植え付け



本葉が4～5枚になるころは、ポットの底の穴から白い根が見えるようになります。その時が植えどきです。植える場所は春から他の野菜を栽培していた畝にそのまま連続栽培するか、新たに畝を立てるかのどちらでも良いでしょう。新規に畝立てをする場合は、1平方メートルあたり堆肥3kg、ボカシ肥料300g、草木灰か牡蠣殻石灰を100g入れて畝を立てます。マルチを張れば草は生えませんが、真夏の暑い時期には植えた苗が暑さでダメージを受けることもあるので必ずしもマルチが必要ではありません。

植え付け間隔は45センチぐらいにします。夏から秋は特に害虫が多いので必ず防虫網トンネルを被せ害虫の成虫に産卵させないようにします。

令和8年から「※指定野菜」に格上げが決まっているブロッコリーは近年発展した野菜と言えるでしょう。品種も極早生から晩生までいろいろ販売されています。春まきもできますが、秋冬野菜としては関東地方では7月20日前後が種まきの適期です。

**中生品種は  
わき芽も取れてお得**

私がよく栽培している品種は中生種の「しげもり」です。種まき後100日前後で収穫になる側花蕾兼用の中生種です。イオウ病、ネコブ病に圃場抵抗性があつて耐寒性もあり、夏まきも春まきもできる作りやすい品種です。「しげもり」は※頂花蕾を収穫した後も側花蕾も出るのまま春まで収穫できます。



本葉が出てきたら1本ずつ6センチポットに移植する

本葉が1～2枚出るまで待つてから移植します。苗を1本ずつ抜き取ります。少々根が切れても大丈夫です。6センチポットに培養土を入れて移植します。または畝に苗床を作つて地床育苗することもできます。移植後はポットの土の表面にボカシ肥料をひとつまみ振りります。



本葉4～5枚まで成長したら畝に植える



植え付け後は必ず防虫網で覆い、害虫に産卵させない

## 途中の管理



### 収穫

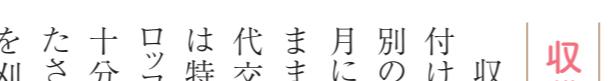
マルチでない場合は、除草を兼ねて中耕し、株下に土寄せをします。マルチの場合、茎が寝てしまうことがあります。マルチの場合は、茎に包丁を入れて収穫します。頂花蕾を収穫した後も側花蕾が次々と出るので春まで収穫できます。



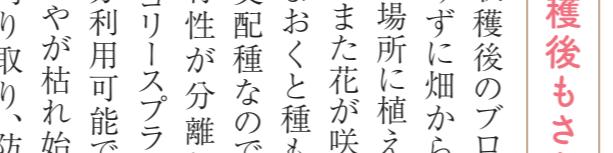
①頂花蕾が大きく盛り上がったら収穫



②包丁で茎を切って収穫する



③収穫したブロッコリー「しげもり」



④頂花蕾の後は側花蕾が春まで取れる



①頂花蕾が大きく盛り上がったら収穫



②包丁で茎を切って収穫する



③収穫したブロッコリー「しげもり」



④頂花蕾の後は側花蕾が春まで取れる

## 収穫後もさらに

収穫後のブロッコリーは片付けずに畝から引っこ抜いて別の場所に植えておくと、4月にまた花が咲きます。そのままおくと種も取れます。一代交配種なので採種した種は特性が分離しますが、ブロッコリースプラウトであれば十分利用可能です。種が入ったさやが枯れ始めたら、さやを刈り取り、防虫網などに包んで雨が当たらない風通しの良いところで2週間ほど乾燥させ採種します。

\*指定野菜：国が安定供給のため、消費量が多く特に重要と定めた野菜  
\*側花蕾：わき芽にできるつぼみ  
\*頂花蕾：株の中心や先端にできるつぼみ  
\*中耕：作物を栽培中に、固くなった土を浅く耕す作業

ふくだ 俊  
福田 俊

1972年 東京農工大学農学科卒。  
2005年 協和種苗(株)退職。  
2011～2022年 東京農業大学グリーンアカデミー講師。  
サラリーマン時代より貸し農園での野菜づくりを研究。  
2012年より日本農業新聞でおまかせ菜園フクダ流を連載中。貸し農園アグリス成城指導員。

プロフィール

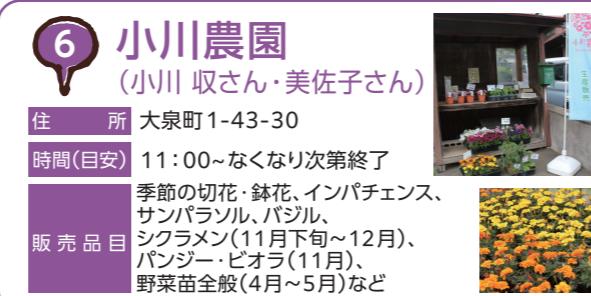
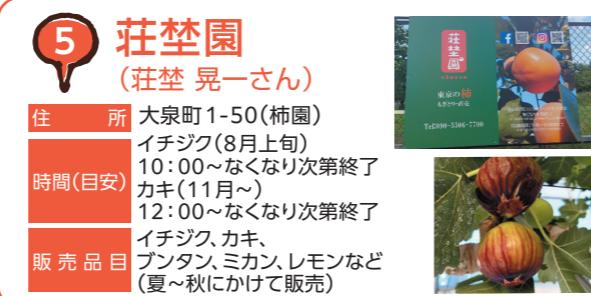
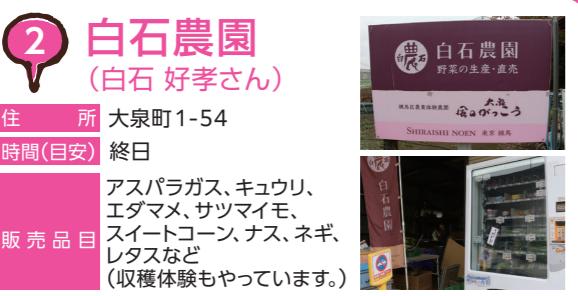
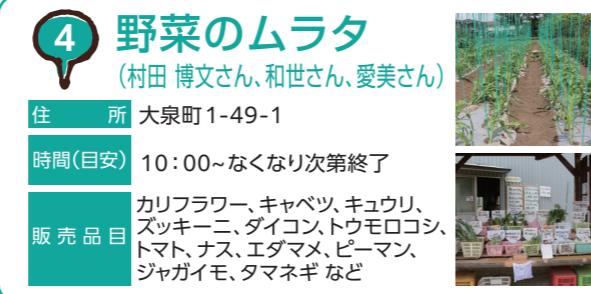
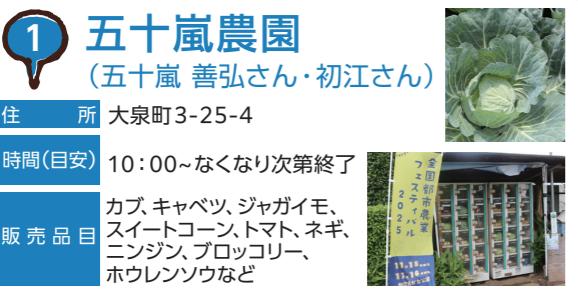


ミツバチなどが受粉し種が取れる  
ブロッコリースプラウトが作れる



## 身近に発見！新鮮！庭先お買い物MAP

本企画は庭先直売所を紹介するコーナー。ぜひ身边に感じてお出かけください！



## 配当金通知書にお買い物補助券を同封しております



昨年度1年間の組合利用に感謝を込めて、組合員のみなさまへ6月下旬に発送した令和6年度配当金通知書にお買い物補助券(500円分)を同封しております。

JA東京あおばの直売所・各地区アグリセンターでお買い物(現金払い)の際にご利用いただける補助券です。直売所等でのお買い物で都市農業を応援しましょう！

ご利用方法等、詳細については同封のご案内をご確認ください。

### お問い合わせ

- ・補助券の利用について  
地域振興部 03-5910-3066
- ・配当金通知書について  
総務部 03-5372-1311



## 第2期生 募集

### JA東京あおばカレッジ開講 一次世代の組合員リーダーの育成－

組合員を対象に、JA東京あおばカレッジを実施することで、協同組合の基本理念を学び、JAへの理解を深めるとともに、視野を広げ、JA東京あおばの経営理念の実現に向け、将来のJAを担い、次世代のリーダーとなる組合員を育成することを目的としております。

- |               |  |
|---------------|--|
| 入 学 資 格       | 満20歳以上の正組合員およびその家族<br>※原則、全講座を受講可能な方                   |
| 入 学 金 ・ 受 講 料 | 無料 ※必要に応じて、一部ご負担していただく場合がございます。                        |
| 定 員           | 8～16人程度  |
| 期 間           | 令和7年10月から令和9年12月まで<br>講座は卒業式を含め計12回、卒業記念旅行1回を予定しております。 |
| カリキュラムについて    | 募集チラシ、またはホームページをご覧ください。                                |
| 応 募 期 間       | 令和7年5月1日～8月31日   |
| お 問 い 合 わ せ   | JA東京あおば 地域振興部・農業振興課<br>電話 03-5910-3066(平日 9時～17時)      |

# 読んで、アンケートに答えて すてきなプレゼントをもらおう!!

皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください。  
※クロスワードの解答は任意です。



プレゼント応募締め切り 8月29日(金)必着

## 読者プレゼント

- 各支店の窓口ポストに応募用紙投函(無料)
- 85円切手を貼って郵送
- 専用webフォームからも応募できます▶▶



## 応募要項

氏名・ふりがな・年齢・住所・電話番号・取引支店名・JAと本誌へのご意見やご感想、地域の話題、楽しいお話、俳句など、自由にお書き添えのうえご応募ください。なお、ペンネーム、匿名を可としますが、本名の明記を必ずお願いします。抽選で5名様にプレゼントいたします。

個人情報等の取り扱いについて ご応募いただきました応募用紙等の個人情報・記載内容は、当JA広報活動の目的以外では使用いたしません。

## プレゼント

東京牛乳ラスク&  
東京牛乳ラングドシャロールを  
セットでプレゼント



※イメージ  
在庫状況により変更となる場合が  
ございますので、予めご了承ください。

5名様



**follow me**  
直売所の最新情報は  
Instagram でも発信中 !!

とれたて村石神井  
(toretatemurasyakujii\_aoba)



ふれあいの里  
(fureainosato\_aoba)



JA東京あおば  
(jatokyoaoba)



練馬地区  
アグリセンター  
(nerima\_agri\_aoba)



ファーマーズショップ  
にりん草  
(nirinsou\_aoba)



板橋地区  
アグリセンター  
(itabashi\_agri\_aoba)



ファーマーズショップ  
こぐれ村  
(koguremura\_aoba)



## 編集後記

いつも「広報誌あおば」をご覧いただきありがとうございます。早いもので2025年も夏に差し掛かってまいりました。

年を追うごとに暑さが増していくような気がしますが、外で作業される方は特にこまめな水分補給、休憩を心がけていただき、室内にいるときもエアコンや扇風機で適温を保っていただければと思います。

さて、夏といえば何が思い浮かびでしょうか?青い空や入道雲、セミの鳴き声…色々あるかと思いますが、やはりカラフルな夏野菜が頭に浮かびます。直売所に並ぶ新鮮な農産物でしっかり栄養も補給し、夏に負けない体を作っていくたいですね。

(広報委員 池邊)

前号の答え  
A イ B 一 C ス D タ E 一



当選者はプレゼントの発送をもって  
発表にかえさせていただきます。

## 読者のひろば

いつも窓口での  
親切な対応に  
感謝しております。

from  
M.Mさん

大泉支店

広報誌「あおば」を  
楽しみに読ませて  
もらっています!!

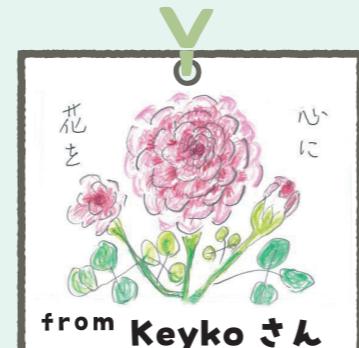
from  
K.Tさん

練馬春日町支店

きじまりゅうた  
あおばの台所を  
毎回楽しみにし、  
挑戦しております。

from  
C.Mさん

関町支店



from  
Keykoさん

石神井支店



from  
runtanさん

森のトトロ  
アリツサムの  
もりい、どんどん  
増えてます

田柄支店

年金感謝デーで  
もらった新鮮なニラが  
とてもうれしかったです。

from  
T.Wさん

中村橋支店



from  
洋子ばあばさん

平和台支店

## クロスワードに 挑戦!

ヨコのカギ

1 夏休みの朝に通ってスタンプを  
もらいます

2 早起きは三文の—

3 サーファーが乗ろうとするもの

4 アルコール分が含まれていな  
い飲み物

6 疑問文では上げることが多い

8 葛まんじゅうの中に包み込まれ  
ているもの

10 デジタル時代になり—の文  
字を見る機会が減りました

11 騎手が乗っていません

13 観光、スクール、二階建てとい  
えば

14 鳥の体に生えるもの

16 うな重と一緒に—吸いを注  
文した

## タテのカギ

出題●ニコリ

2 3人組のこと

5 閻魔大王がいるところ

7 ハワイ州の州都、ホノルルがあ  
る島

9 浴衣を着て—を締めた

10 ショッピングモールには多くの  
—が入っている

11 左右反対に映ります

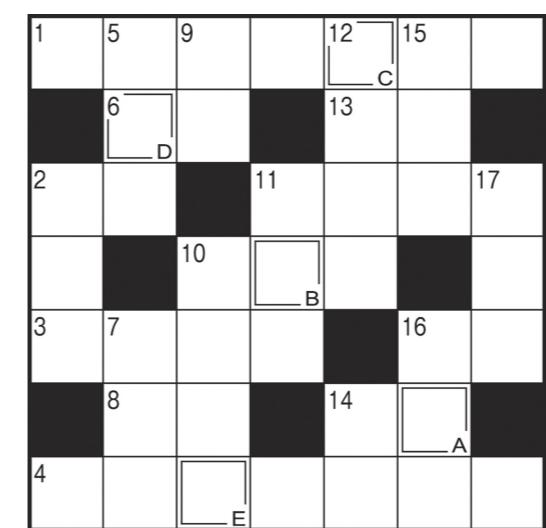
12 メロンの生産量が日本一である  
県

14 糸を通して布を縫います

15 1とその数自体しか約数を持  
ません

16 俵万智の第一歌集『サラダ—  
日』

17 阿寒湖で育つものが有名な藻類  
文した





## 青壯年部 活動紹介



### 石神井地区青壯年部が作るポップコーン!

石神井地区青壯年部はJA東京あおば農業祭でポップコーン販売を行っています。このポップコーンはすべて石神井産になります。ポップコーンはその名のとおりコーン(トウモロコシ)であり、ポップコーン用の品種を3人の部員が栽培しています。通常のトウモロコシより背丈が大きく、2m近く伸びます。収穫は穂の皮がしなびて茶色くなり畠で熟してから収穫します。その後は穂の皮をむき、風通しの良いところで1か月ほど乾燥させます。乾燥が足りないと調理時にうまく実がはじけないので大事な作業になります。

穂から実をとる作業は部員が行い、2時間以上かけ50kg以上の実をとります。地味で指先が痛くなる作業ですが、仲間同士で雑談しながらやる姿は学生時代の文化祭の準備のような雰囲気があります。試作でいろんな味を試しながら食べるのも密かな楽しみです。袋詰めましたら、あとは当日を迎えるのみ。晴天とたくさんの来場者を待ちわびながら、頑張って準備をしています。今年も農業祭で販売予定です。

石神井地区青壯年部によるポップコーンの※6次産業化は若手部員が行っており、後継者世代の経営感覚を磨くよい機会にもなっています。青壯年部活動に興味のある方は、お近くの青壯年部員や事務局までお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

JA東京あおば青壯年組織協議会事務局(地域振興部農業振興課)  
電話:03-5910-3066(平日9時~17時)

※6次産業化:農業者が加工や販売まで手がけ、経営の多角化と付加価値向上を図る取り組み

### 女性部活動紹介

### 練馬地区

### 練馬地区女性部 目的別グループ活動と文化展

私たち練馬地区女性部は、絵手紙・消しゴムアート・手芸・フラワーアレンジメント・陶芸など、複数のグループに分かれた活動を行っています。部員は、好きなグループ活動に参加可能。先生役も部員自らが務め、楽しく活動を行っています。さらに、毎年秋には、日ごろの活動のお披露目の場として「練馬地区女性部文化展」を開催しています。昨年は40人を超える部員が出品し、会場を彩りました。今年は11月6日(木)・7日(金)練馬春日町支店2階会議室を予定しています。どなたでもご来場いただけますので、興味のある方はぜひお越しください!また、女性部活動に興味のある方は、お近くの女性部員や事務局までお気軽にお問い合わせください。



問い合わせ先

**学ぼう。遊ぼう。  
楽しもう。**

新メンバー大募集!!

JA東京あおば女性部



問い合わせ先  
JA東京あおば女性組織協議会事務局(地域振興部農業振興課)  
電話:03-5910-3066(平日9時~17時)